

秋田大学大学院教育学研究科

心理教育実践専攻

令和6年度（第Ⅱ期）入学試験問題

心 理 学

**注意事項**

- 1 試験開始の合図があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題冊子には、問題用紙が3ページ、解答用紙が4ページあります。
- 3 問題は4題あります。4題すべてに解答しなさい。
- 4 問題冊子(問題用紙と解答用紙)の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 監督者の指示に従って受験番号をすべての受験番号記入欄に記入しなさい。
- 6 解答は解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 7 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 8 試験終了後、解答用紙を除く問題冊子は持ち帰りなさい。

心理学 問題用紙

臨床心理学 問題 I

子どもに対して心理検査を実施する場合の留意点について、①実施時、②フィードバック時にわけて、それぞれ説明しなさい。

臨床心理学 問題 II

心理療法における治療構造とは何か、説明しなさい。また、次に挙げる心理療法では、治療構造をどう考えて実際の治療を実践しているのか、4つの中から2つを選んでその差異を明確にしなさい。

- a. 精神分析療法    b. 認知行動療法    c. 家族療法    d. 遊戯療法

(次ページの「心理学の基礎的領域 問題 I」へ続く)

心理学の基礎的領域 問題 I

下の枠内の文章は、ある社会心理学の実験に参加した大学生に配付された臨時講師についての紹介文である。この紹介文を読んで、下の問1から問3に答えなさい。

# 本文省略

出典：池上知子・遠藤由美(1998). グラフィック社会心理学. サイエンス社.

問1

上の紹介文を使った実験で示された社会心理学的現象について、「中心特性」の語を使用して説明しなさい。

問2

問1で記述した現象を示すために、上の紹介文を利用して、質問紙によって検証する方法と行動観察によって検証する方法についてそれぞれ記述しなさい。その際、それぞれの方法で得られる従属変数とその変数に対する統計的分析方法についても説明しなさい。ただし、実験に参加した大学生は100名とする。

問3

問2で説明した方法に関して、実験参加者への倫理的な配慮として行うべきことについて述べなさい。

(次ページの「心理学の基礎的領域 問題II」へ続く)

心理学 問題用紙

心理学の基礎的領域 問題Ⅱ

「刷り込み (imprinting)」について、下記の語句をすべて用い、具体的な例を挙げて説明しなさい。

愛着行動, 敏感期, 非可逆性, 初期経験

受験番号	
------	--

臨床心理学 問題 I 解答用紙

①実施時

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

②フィードバック時

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

受験番号	
------	--

臨床心理学 問題Ⅱ 解答用紙

治療構造

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

選択した心理療法 ( )

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

選択した心理療法 ( )

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



受験番号	
------	--

心理学の基礎的領域 問題Ⅱ 解答用紙

Ruled area for writing answers.

解答が書ききれない場合は裏面を利用すること。